

# 小松島市教育文化功労者10名・7団体を表彰

文化の日の11月3日、「小松島市教育文化功労者表彰式」が市保健センターで執り行われました。教育の振興や文化の発展に貢献された方々、スポーツや文化活動での優秀者など10名、7団体が市教育委員会から表彰されました。受賞者は次の方々です。(敬称略)

## 体育活動優秀

### 教育功労

小野寺 勉 (前教育長)  
中村 誉 (前北小松島小学校校長)

空手	竹内 和奏 (松中)	駅伝競走	駅伝チーム (松中)
水泳	吉田 伊織 (南中)	空手	空手女子チーム (松中)
新体操	村瀬 元紀 (南中)	軟式野球	野球部 (松中)
バドミントン	丸岡 夢路 (松中)	バレーボール	女子バレーボール部 (南中)
陸上	吉田 彪成 (松中)	軟式野球	軟式野球部 (南中)
陸上	大東 慧 (松中)	※松中…小松島中学校、南中…小松島南中学校	

### 社会教育功労

畠山 ツミ子 (図書館協議会)  
武知 正昭 (小松島ミュージックパーク)  
立江読み聞かせの会  
NPO法人みなと小松島スポーツクラブ

### 永年勤続功労 (令和7年3月31日表彰者)

本市の学校教育の振興に貢献された教職員 8名



表彰式の様子

## もったいない「食品ロス」を減らしましょう!

日本では、まだ食べられるのに捨てられる食品、いわゆる「食品ロス」が年間約464万トン発生しています。これは、国民1人当たり、毎日おにぎり1個(約102g)を捨てている計算になります。もったいないと思いませんか?

食品ロスを減らすことは、環境への負荷を減らすだけでなく、家計の節約にもつながります。一人一人が「もったいない」を意識し、できることから食品ロスの削減に取り組みましょう。

### 家庭のポイント

- 買い物前に冷蔵庫の中身をチェックしましょう。
- 食べきれる量の料理を作りましょう。
- 野菜の皮や芯も活用するなど、食材を無駄なく使用しましょう。
- 残った食材や料理は、別の料理にアレンジしてみましょう。

### 外食時のポイント

- 食べきれる量だけ注文しましょう。
- 宴会では、乾杯後の30分とお開き前の10分は料理を楽しむ「30・10運動」を実践し、食べ残しを減らしましょう。
- どうしても食べきれない場合は、お店と相談して持ち帰りを検討しましょう。

### フードポスト



### テイクボックス



シールが目印!

## フードポストにご家庭の食品等を寄附しませんか?

市では、市役所にフードポストを設置し、集まったご寄附を市社会福祉協議会やこまつしま生活自立支援センター、フードバンクとくしま等を通して、支援を必要とする方々に届けています。ご家庭で食べきれず余っている食品や未使用の日用品をご寄附ください。

### ■ 設置場所・時間

市役所1階 市民環境課(②番窓口)  
平日の午前8時30分から午後5時15分まで

### ■ 寄附できるもの

- 賞味期限・消費期限が1か月以上のもの
- 常温保存のもの
- 未開封で、外装が破損していないもの



これまでに、皆さまから食品約333kg、日用品1,526品のご寄附をいただきました。ご家庭の「もったいない」がたくさんの「ありがとう」に変わっています!引き続き、温かいご協力をよろしくお願いします。

問 市市民環境課 環境・公害担当 ☎32・2147 / FAX33・2234

✉ kankyouseisaku@city.komatsushima.i-tokushima.jp

《今月は、固定資産税4期分、後期高齢者医療保険料5期分、国民健康保険税・介護保険料6期分の納付月です。》忘れずに納期限内に納めましょう。市税の納付は、確実・安心・便利な口座振替をご利用ください。

2025年(令和7年)12月5日  
広報こまつしま